

3.3 全体研究管理

(1) 業務の内容

(a) 業務の目的

全体研究管理を実施し、各テーマの連絡、進捗状況のチェック、実験公開、研究成果公表のための業務を行う。あわせて委員会等の運営、関連機関との事務運営等も行う。

(b) 平成 20 年度業務目的

各テーマの連絡、進捗状況のチェック、実験公開等、研究成果公表のための業務を行う。あわせて本研究に関わる委員会の設置・運営等を行う。

(c) 担当者

所属機関	役職	氏名
独立行政法人 防災科学技術研究所 兵庫耐震工学研究センター	センター長 企画室長	中島 正愛 井上 貴仁

(2) 平成 20 年度の成果

(a) 業務の要約

首都直下地震防災・減災特別プロジェクトのサブプロジェクト「都市施設の耐震性評価・機能確保に関する研究」の中核組織として、各研究テーマの連絡、進捗状況のチェック等を行うことにより、プロジェクト研究管理を実施した。

また、本研究の進展及び成果の展開などプロジェクト全体を睥睨し、適切な助言を与えると共に、研究コミュニティ間の連携を推進するための委員会を運営した。

さらに、防災意識の向上に向けた成果展開の一環として、今年度実施した震動実験を公開した。

(b) 業務の成果

首都直下地震防災・減災特別プロジェクトのサブプロジェクト「都市施設の耐震性評価・機能確保に関する研究」の中核組織として、業務計画書及び成果報告書などのとりまとめを実施した。また、各研究テーマで開催される会議に出席し、テーマの連携、進捗状況のチェック等を行った。

本研究の進展及び成果の展開などプロジェクト全体を睥睨し、適切な助言を与えると共に、研究コミュニティ間の連携を推進するため、平成 19 年 6 月 1 日に設置した「都市施設の耐震性評価・機能確保研究運営委員会」を、平成 20 年 9 月 29 日及び平成 21 年 2 月 19 日に開催し、本研究の研究推進状況を確認するとともに、実験計画に対して適切な助言を与えた。

なお、委員会構成は以下の通りである。

委員長 和田章（東工大）

委員 飯場正紀（建築研究所）

壁谷澤寿海（東大地震研）
寺本隆幸（東京理科大）
長澤泰（工学院大）
濱田政則（早大）
藤田聡（東京電機大）
堀宗朗（東大地震研）
中島正愛（防災科研・研究代表者）
佐藤栄児（防災科研・個別研究テーマ責任者）
長江拓也（防災科研・個別研究テーマ責任者）

さらに、研究成果公開に一環として、長周期地震動による被害軽減対策の研究開発に関するE-ディフェンスでの実大実験を平成20年12月25日、平成21年1月22日に公開し、タイムリーな情報発信を行った。

(c) 結論ならびに今後の課題

全体研究管理を実施し、各テーマの連絡、進捗状況のチェックなど全体研究管理を実施した。また、成果展開の一環として公開実験を平成20年12月25日、平成21年1月22日に行った。さらに、本研究の進展及び成果の展開などプロジェクト全体を俯瞰し、適切な助言を与えるとともに、研究コミュニティ間の連携を推進するため設置した「都市施設の耐震性評価・機能確保研究運営委員会」を2回開催した。

(d) 引用文献

なし

(e) 学会等発表実績

なし

(f) 特許出願，ソフトウェア開発，仕様・標準等の策定

1) 特許出願

なし

2) ソフトウェア開発

なし

3) 仕様・標準等の策定

なし

(3) 平成21年度業務計画案

各テーマの連絡、進捗状況のチェック、実験公開等、研究成果公表のための業務を行う。あわせて本研究に関わる委員会の運営等を行う。